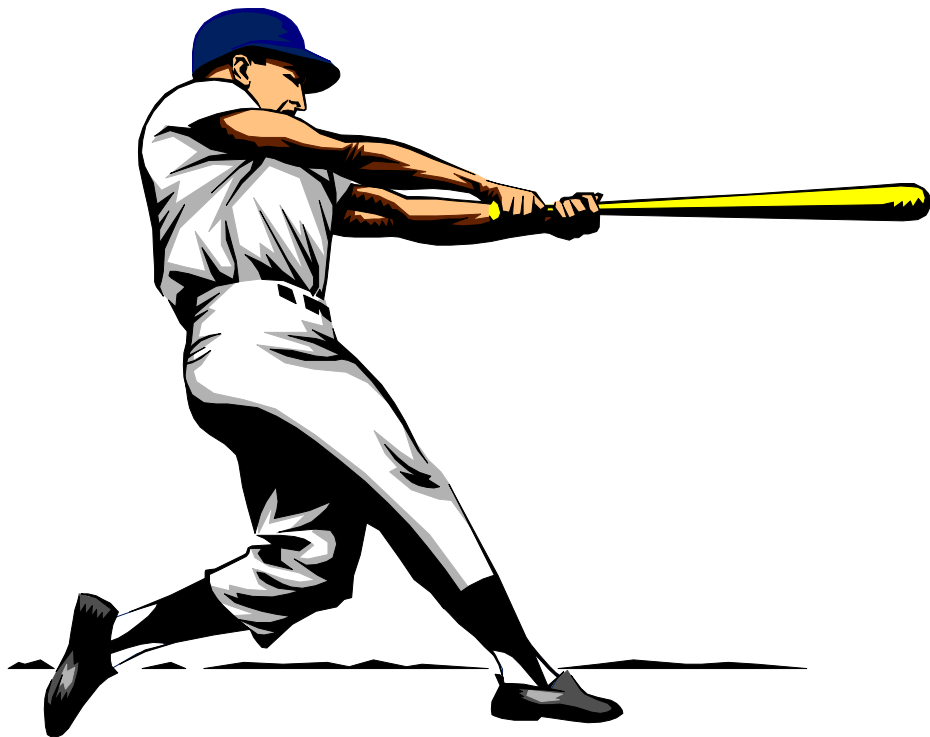


平成21年2月15日発行
名古屋ウエスタズ
Vol.99

月刊ウエスタズ



平成21年2月卒団記念号

はじめに

22期生の選手諸君！卒団おめでとう！

ウエスタンズでの思い出は何でしょうか？合宿ですか？100本ノック？試合で勝った事？負けて悔し涙を流した事？将来どれもが大切な思い出になると思います。

また小学校はそれぞれ違いますが、ウエスタンズのチームメイトを大切にしてください。

Aチームの保護者の皆様ご苦労様でした。今の少年野球は保護者の方のご協力なしには成り立ちません。昔と比べてそれがいいのか判りませんが、それが現実です。選手同様保護者の輪を大切にしてください。

臼井代表より

第22期卒団生へ

卒団おめでとうございます。月日のたつのは本当に早いものです。

この数年の事をざっと振り返っても色々な楽しいこと、悔しいことがたくさんありましたね。でもそのひとつひとつの体験が君達にとってかけがえのないものとなり、強い体力と精神力ができたと思います。

1人1人に焦点を当ててもここが大きく伸びたというところを明確に見ることが出来ます。もちろん君達の努力とがんばりがあったからです。こうした選手の変容をうれしく思うと同時に今後も日々野球（他・スポーツ）を続けて欲しいと願っています。

最後にウエスタンズのコトワザである

「一生懸命」「礼儀正しく」「基本どおり」「約束を守る」「思いやり」

の気持ちを忘れずにこれからも活躍して下さい。

おめでとう！

藤井総監督より

第22期生の皆さん、卒団おめでとう。

皆は、この名古屋ウエスタンズに入団してから、あんなにひ弱だった子供達が本当にたくましく、肉体的にも、精神的にも大きく立派に成長しました。

いろんな経験をしました。少年野球を通じて、努力することも、協力することも、競争することも、そして、我慢することも覚えました。たくさ

んの友達もできました。

名古屋ウエスタンズの卒団生として、同期生として、この絆をいつまでも大切にしてください。

はなむけの言葉として、『思いは必ず達す』と言う言葉を送ります。

これは、新聞記事で、心を惹かれたので紹介します。

昨年のゴルフ界賞金王であり、念願の25勝を達成し永久ライセンスを手に入れた片山晋呉選手の言葉です。スポーツ選手としては小柄、どちらかといえば体力に恵まれていない片山選手が史上7人目となる永久シード権獲得するには大変な努力が必要だったと思われます。

片山選手のインタビュー「自分は、ほかの人に勝れる才能はない、ない才能をどう生かすかが大切。他人に勝る工夫と努力で勝利を得るしかない。やるべきことは何でもやる。」「勝利にまぐれ派はありえない。あるとしても99%の準備があつて1%の運がついてくる。」「誰が見ても、遠くからでも片山と分る選手になりたいから、テンガロンハットをかぶった。」そしてポケットから紙切れを出して見せてくれました。「人間は思うような人間にしかたれない。思うようなことしか起きてこない。思いは必ず達す。」と書かれていました。

思いは必ず達します、大きな夢を持ってください。そして、それにむかって努力を重ねてください。

皆さんは、卒団後、それぞれの道に進みます。皆さんには大きな可能性があります。可能性を信じ、可能性に挑む強い意志を持って可能性に挑戦してください。そして、何事にも積極的に進んでほしいと思います。これからも健康で明るく素直に育ち、大きく飛躍することを心から祈っております。

残念な事故もありました。二度とこのような不幸な事故が起きないように、皆で十分留意しなければなりません。

小野君が、一日でも早く完治されることを祈りするとともに、これ乗り越えて、大きく成長され活躍されることを心から祈っております。

松原監督より贈る言葉

名古屋ウエスタズ 22期生の皆へ 卒団おめでとう！

監督の松原です。名古屋ウエスタズでの少年野球生活はどうでしたか？

楽しかった事、辛かった事、うれしい事や泣いた事、いっぱいあったと思います。

このチームで出会った仲間と歩んできた時間はあなた達だけのものです。

勝った負けた、笑った泣いた、結果はどうであれ、皆と過ごした時間、空間は一生の思い出になると思います。大切にしてください！

野球の方は残念ですが、いい結果は出せなかったよね。ベンチの指示を待ち、相手が何をやってくるか考えず、試合の流れも感じず、盛り上がる事も分からず、点が入っても

喜ばず、ピンチで声の掛け合いもせず・・・僕が監督になってから常々言ってきた事です。

やらされてる雰囲気『やっている』に変える必要がありました。それで野球を覚えていくと思います。10月からの数ヶ月でしたが、僕が伝えてきた事が必ず役に立つ時が来ると思います。相手のミスばかり誘う野球ではなく、相手のミスにつけこむ野球。役割分担（その回の先頭打者は何をすべきか...等）をしっかりと把握した、自分達の野球。チャンスで1本打ち、日替わりヒーローが出る全員野球。技術的にも一度白紙に戻してちょうどいいかな！あまり意味のない事が積み上げられて、肝心な部分が身になってないと感じています。う～ん・・・野球の事はいっぱいありすぎ！！全部理解するのは無理だと思います。でも、ひとつでも多く体と頭に刻んでいってくれる事を望んでます！これ書いてても『野球っていいな！』って思います。僕も高校までずっと野球をやってきました。野球に教えられ、助けてもらって現在があります。皆も一瞬一瞬を大切にこれからも野球を通じて色々な事を学んでいってください。あなた達の成長と活躍、期待しています。

最後に僕が、僕の恩師から頂いた言葉をプレゼント！！いつも言ってるけどね（笑）

常に研究、努力せよ！！

10 森山 大輝

キャプテン、エース、5番の大役をしっかりと果たしてくれた！【大黒柱！】

闘争心を内に秘め、華麗に投げるその姿、忘れません！背中で引っ張る最高の主将でした！

投げる方、瀬戸コーチと積み上げてきたものもしっかり継続してください！

打つ方の重心の高いのと捕った後のステップ時の重心の高さを改善するといいいと思います。

大車輪の活躍、チーム全員が『感謝』してますよ！

1 森下 良一

貴重な左打ち、右中間への打球は絶品です！【長距離砲！】

うちにいない『巧み』なタイプ、攻撃の幅が大きく広がりました！

投げる方、踏み出した左足がポイントになります。瀬戸コーチの教えを体現してください！

打つ方は器用な分、余分な動きがでます。トップの位置からしっかりとボールに

ぶつける感覚（腰引かない）を掴めるといいと思います。

2 松原 辰徳

チーム一の強肩と足と声！後逸しない捕手、ピッチャーからの信頼厚かった！【要！】

盗塁成功率は90%超えるんじゃないか！その足、魅力です！入った頃の投げ方を矯正するのに時間がかかってしまいました。それでも、あれだけの送球、遠投ができます。普通の投げ方を早く自分の物にしてください！打つ方は上から出す事を思い出してください。Bチームの頃はレベルスイング出来てましたよ！

3 塘 大樹

ショートバウンドは逆シングルで華麗にさばく！グラブさばきはチーム一！【魅せる！】

内野陣は皆お前に感謝！今持っている『捕る』感覚は天性の物、大事にしてください！

スイングも非常に柔らかくきれいな打球です。手首の柔らかさを生かしてくださいね！右肩と一緒に顔が傾く癖を改善してください。あともうちょっと反応を速くしよう！

4 瀬戸 秋史

手堅い守備！ライナー性の打球はいつも完璧！【堅実！】

初めて試みる事は最初戸惑いますが、一度掴んだら離さないその努力、一番の長所です！

コツコツと積み上げて自信に繋げて下さい。バウンドの合わせ方、バットのヘッドが下がる癖と両

肩に力が入る事を改善してってください。努力できる才能があるから大丈夫ですよ！

5 稲田 尚暉

レフトオーバーの大飛球、チーム一のフルスイングが魅力！【特攻隊長！】

足が有り、長打が打てて皆に勇気を与えるフルスイング、僕好みの1番バッターです！

守備でも再三魅せてくれたファインプレー！野生児的な部分をなくさず集中力を向上させていって下さい。打つ時、左足が開く癖をなくせば追い込まれても外の球に対応出来るようになるはずです。

6 中野 雄介

お前に懸かっている！不動の4番、飛距離はチーム1！【主砲！】

速い投手にめっぽう強く、皆が打てない時に一人気を吐く、男気溢れる4番でした！

その責任感とリストの強さを伸ばしてってください！キャッチャー、サード、ショートとこなす強肩はそのままに、ぜひバッツマンで勝負してほしいと思います。

7 日當瀬 翔太

チーム一の大きな体をフルに使うパワーヒッター！【力！】

左中間への弾丸ライナーで抜けていくホームラン、感動するぐらいの打球です！

投げる方、その長い手足をうまく使えるよう、瀬戸コーチの教えるを忘れずに努力して下さい。素振りのスイングを打席で常にできるように工夫してください。

8 赤坂 優斗

度重なるケガを克服、外野からの送球はまさに『レーザービーム』！【鉄砲肩！】

低めの球をうまくすくいあげる技術は教えて出来るもんじゃない！そのイメージを全てのコース、高さに広げる努力をしてください。父コーチも指摘している投げる時、打つ時の左足がクロスにならないよう、真っ直ぐ踏み出す改善をして下さい。

9 牛島 輝奎

チーム一の全力野郎！どんな時も常に全開モード！【一所懸命！】

チャンスでしぶとく1・2塁間を抜いていくタイ

ムリー、お手本です！

その小さな体で魅せてくれた全力プレーは必ず役に立つ時が来ます。バツスイングが全身を使いたい為、どうしてもドアスイングになってしまいます。インサイドアウトを意識して、スイング改善してください。

11 近藤 友貴

足を生かす為、左打ちにしていた事は必ず生きるはず！【挑戦者！】

相手ピッチャーに『いやらしさ』を感じさせる雰囲気、満点でした！

結果がなかなか出ず、後半は右打ちに戻しましたが経験は絶対生きるはずです。再挑戦も有りと思いますが、まずは体力向上、特に筋力アップに努めてください。『足』を武器にする為のミート力向上も意識してください。

12 折林 優太

1年でこんなに変わるか！？バツティング向上チーム1！【進化！】

レベルスイングを得とくし、後半スタメン出場増！期待できるバッターに成長しました！

積み上げた努力を土台に更にバツティング向上を目指してください！守備の方は課題が山積みです。まずは上体が前向いたまま投げる癖を改善しよう。全てが一步一步です。

後書き・・・

あなた達には、優勝を狙える権利があります。高校野球で甲子園を目指せる権利があります。プロ野球を夢見る権利があります。僕はそれがうらやましくて仕方ありません。

僕も確かに21年前、高校球児でした。本当に満足できる野球生活でした。でも、やっぱり『もっと練習しておけば、あのボールを打っていたら、こうしていたら・・・』悔いはない事ないなって思います。あなた達はこれからです！何事も悔いを残さぬよう精一杯やり抜いて下さい！やるなら、とことんやったれ！！応援してます！！

お父さん・お母さん。。。

卒団おめでとうございます！

選手達にとって生まれて初めての勲章です！！好きで始めた野球、うまくなりたい、試合がしてみたい、いろんな夢や希望を持って入団した日がつい先日の事のように思い出されます。だけど、

うまく出来ない、エラーした、打てなかった、負けた、くやしい、泣いた、大なり小なり、挫折感も有った事でしょう。遊びたい時だって数え切れないくらいあったでしょう。今日全てを乗り越え、やりきった証として、選手達は『卒団』という勳章を手にいれました。どうか、家族皆で喜んであげてください！祝ってあげてください！それが、今後彼らが大きな壁にぶつかった時の励みになるはず。我慢する、戦う、自分で考え、行動し、壁を破ろうと努力する。そして、その大きな壁の向こうに答え『やりきった達成感』がある事を、その大きな壁の向こうに家族や仲間が喜んでくれる事を知っていてほしいと思うからです！！野球を通じて気持ちの『良い』気持ちの『強い』気持ちの『熱い』そんな人間になってほしいと願っています。

選手達は今日『卒団』という『達成感』を味わいました。格別な味にしてあげてください！

もちろん、お父さん、お母さん、自分自身の『達成感』と『おつかれさま』も格別な味でいっちゃってくださいね！！

自分の子供の事とはいえ、本当にお疲れさまでした！子供を通じ、野球を通じて、皆さんと出会った事、また子供達同様、同じ時間を過ごせた事、本当にうれしく思います。

私達父兄も『卒団』しますが、22期生の『絆』は永遠に不滅です！！

ありがとうございました！子供達に『かんぱーい！！』

名古屋ウエスタズ チーム関係者の皆さまへ。。

代表、総監督、事務局、各チーム監督、コーチ、ご父兄の皆さま、色々とお世話になりました。22期生を代表して、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。また、10月より親コーチの私が監督となり、ご心配をお掛けした事と思います。色々ご指導ご鞭撻、ありがとうございました。

チーム規約、安全マニュアル作成に当たっては、代表はじめチーム関係者全ての方のご尽力を賜りました事、深く感謝申し上げます。

これからも子供達が安全で、楽しく、生き活きと野球に取り組める風土作りを推進して頂き、歴史ある名古屋ウエスタズの益々のご発展を祈念し、卒団のあいさつとさせていただきます。ありがとうございました！頑張り！名古屋ウエスタン

ズ！！

卒団生より一言

「ウエスタズの思い出」

10番 森山 大輝

僕がウエスタズに入団したのは、3年生の夏頃でした。入団前は野球がある日が土日なので遊べなくなるから、入るか入らないか迷っていましたが、中野君がさそい続けてくれたおかげで野球をやってみたいと思ったので入団しました。

入団した当時は、どういうポジションがあるかも分からない状態から始まりゴロの取り方・バットの振り方など、基礎を中心に教えてもらいました。そのうち練習もみんなについていけるようになりました。僕の初試合は、1つ上の学年で出させてもらい初打席でヒットを打った事と守備でエラーしたことがいまでも記憶に残ってます。他にはCチーム最後の大会で優勝することができましたが、Bチームになると、なかなか上にいくことが出来ず悔しい思いもしながらAチームになりました。

Aチームとなりキャプテンを任せられ目標をイチロー杯優勝と決めみんなで努力しましたが、結果2回戦負けでその後も2回戦、3回戦、準々決勝で負けるという試合が多くありました。僕はおもにピッチャーとショートをやらせてもらい、ピッチャーをやるときは1点もあげないという気持ちで投げ続けました。その中で印象に残る試合は東海団地秋季大会準々決勝で7回裏で0対0のまま延長戦となり9回表に打たれて負けたときは本当に悔しかったです。

結果1対0で負け悔しい思いもしましたが、今の自分の実力と9回まで投げきる自信がついた試合でもありました。

最後にAチームで良い成績を残すことは出来ませんでした。このウエスタズで大切な仲間ができ野球が出来たのは本当に良かったと思います。監督・コーチには技術面・礼儀・気持ち等中学、高校に繋がることを教えてもらい、また母達には応援・サポートなどしてもらい大変感謝しています。これから僕もこの経験を生かして頑張っていきたいと思っています。本当にありがとうございました。

1番 森下 良一

ぼくは、五年生の二月に入団しました。最初は何も分からなくて、とても緊張していました。

でも、今のチームメイトが体験の時から話しかけてくれて練習や試合も楽しくなりました。

10月から松原監督・瀬戸ヘッドコーチに代わりました。そして、松原監督が「せめる守備」・「打って点を取る」を目指して、気力あふれた、打って勝利する強いチーム作りを教えてくださいました。ぼくは、打てなかった方なので、打って勝てるように素振りを中心に今も毎日トレーニングを続けています。

瀬戸ヘッドコーチからは、毎日トレーニング日記の交換からもたくさんの事を教えてくださいました。教えてくださいました事を生かして、これからも野球を続けていきます。監督・コーチ・母たち一年間でしたが本当にありがとうございました。

2番 松原 辰徳

僕は、三年生の夏に入団しました。入団してから、すぐに夏合宿にいきました。初の百本ノックは、監督にノックを打ってもらいました。そして何とか百本とれました。その時はすごくうれしかったです。

Bチームの時は、人数が少なくて、やっと試合ができる状態でした。Bチームの百本ノックは、井上コーチと瀬戸コーチに打ってもらいました。途中で吐いてしまいました、けど百本とれて良かったです。Aチームになり、良い成績は出ていませんが、中学に向けての野球を今教えてくださいました。その一つ一つを体でおぼえ、これからも野球をがんばって行くつもりです。

3番 塘 大樹

ぼくのウエスタンズの思いでは、夏の合宿です。ぼくは、五年の夏にウエスタンズに入り、そのあとすぐに夏合宿がはじまりました。合宿の日はとてもあつく、何人が倒れる人もいました。そしてそんな中、100本ノックが始まりました。ぼくは、初めての100本ノックだったのでかなり緊張しました。ぼくのノックを打ってくれたのは牛島コーチでした。100本ノックはとてもつかれました。ノックが終わってからは、ずっと水をあびていました。

そして六年生の合宿、その時も100本ノックをやって、ぼくは本数を120本にふやしました。その日もメチャクチャつかれました。そのほかにいろいろな思い出があったけど楽しい二年間でした。

4番 瀬戸 秋史

ぼくが、ウエスタンズに入団したのは、三年生の終わりのころでした。そのころ、遊びで野球をやっていたぼくは、みんながとても上手なので、びっくりしました。早くみんなみたいになれるように、一生けんめい練習しました。

三年間の中で一番うれしかった事は、Cチームの時の優勝です。とても緊張したけど、優勝した時の感動は忘れません。そして、つらかったのは、やっぱり合宿の時の百本ノックです。特に最初の百本ノックは、つらすぎて85本位からの記憶がありません。無意識にボールにくらいついていました。楽しかった事、つらかった事、くやしかった事など色々な思い出ができたこの三年間は、ぼくにとって、とても意味のあった三年間だとも思います。

また「仲間」の大切さを知ることができました。いっしょに野球をして、「仲間」になれたAチームのみんなは、ぼくの「宝物」です。そして「野球とは・・・」を教えてくださいました、監督・コーチの方々ありがとうございました。これからも教えてくださいました事を忘れずに、中学・高校と野球を続けていきます。

5番 稲田 尚暉

ぼくは、二年生の秋にウエスタンズに入団しました。二年・三年のころは、練習試合でたまにしか出してもらえず、公式戦では、代走や代打くらいでした。その時は、公式戦にスタメンで早く出たいと思ってました。

ぼくたちは、四年生の秋にしらさぎ旗で優勝しました。相手は北名古屋ドリームスです。一度対戦した時、ぼくたちが負けてしまった相手で、勝てるか不安でした。だけど、みんなあきらめずに、必死にがんばりました。あきらめずにがんばったおかげで優勝することができました。すごく嬉しかったです。五年生に上がると大会数も増え、ほとんど毎週が試合で大変だったけど、たくさん試合に出れて嬉しかったです。

六年生になって、目標にした大会がありました。その大会は、イチロー杯とマクドナルド杯です。でも、どっちの大会も、二回戦で終わってしまいました。負けた相手は、マクドナルド杯が平針HBCで、イチロー杯が木津ブライトです。なかでもイチロー杯の木津ブライト戦が一番心に残りました。その試合は、ぼくたちがホームランで点を入れられて、そのまま6回まできて、ぼくたちの攻撃に相手のエラーなどで出塁して、スク

イズで同点にしました。でも最終回に1点を入れて負けてしまいました。すごく悔しかったです。もっと練習して、そのチームと対戦することがあったら、必ず勝ちたいと思いました。

これからも野球を続けて、甲子園、プロを目指してがんばりたいです。

6番 中野 雄介

僕は、一年生の秋に2年前に卒団した谷口君に誘われてウエスタズに入団しました。最初の合宿の時に「キャッチャーがやりたい」と言う前から、ずっとキャッチャーをやってきましたが、六年生になってから腰を痛め、ショート中心の守備位置になりました。Cチームのときから毎朝ランニングとトスバッティングを欠かさず行ってきました。僕は体が小さいから下半身をきたえてきました。バッティングにその成果はだせなかったけれど中学になったら必ず打てると信じてこれからも続けます。また六年生の秋から松原監督に教えて頂いた野球を忘れず『努力は裏切らない』という言葉に胸にこれからも頑張ります。監督、コーチ、母達、いままで僕達を見守ってくれて本当にありがとうございました。

7番 日當瀬 翔太

一年間お世話になり、ありがとうございました。ぼくのウエスタズでの一番の思い出は、初めて試合で先発した時の事です。ブルペンでは、あまり上手に投げられなかったけど、試合が進むにつれてだんだん調子が上がってきました。とても緊張し、ドキドキして投げていましたが、だんだん楽しくなってきました。勝ち投手にはなれなかったけど、忘れられない一日でした。中学に行っても楽しい気持ちで、野球にとりくみたいです。

8番 赤坂 優斗

ぼくは、Bチームの時にウエスタズに入りました。ウエスタズに決めた理由は、みんな明るく楽しそうに野球をやっていたので、ここでならやっていけそうだと思ったからです。Bチームではなかなか自分なりの結果が出さずに終わってしまいました。いざAチームになろうとした時に足をケガしてしまい約三ヶ月野球ができなくなったのがくやしかったです。いざ復活したらみんな自分がケガをしている間に上達していてなかなか追いつけずとても苦しい時期もありました。でも河倉前監督は、ずっと試合に出し続けてくれてとても感謝しています。松原監督に代わってか

らは、自分に足りない事は何なのかをたくさん教えてもらいました。

ウエスタズでは優勝こそは出来なかったけれど、みんなと楽しくやれたり、今までやったことのないポジションを守ったり色々な経験をさせてもらいました。卒団しても今まで監督やコーチに教わったことは忘れません。

9番 牛島 輝奎

ぼくが、入団したのは五年生の七月です。最初はみんなうまいな~と思いました。でも野球が大好き！その一心でがんばりました。試合は、もちろん勝ったらうれしいし、負けたらくやしかったです。試合に出たら緊張してガチガチになったり、合宿の百本ノックはきつかったです。だけど、みんなと野球をするのが一番楽しかったです。

11番 近藤 友貴

僕は、名古屋ウエスタズAチーム背番号11番の近藤友貴です。僕がウエスタズに入ろうと思ったきっかけは、お母さんとお兄ちゃんに野球をした時、井上コーチが川を渡ってきて、「いっしょに野球をやらないか」とさそってもらったのがきっかけです。井上コーチには感謝しています。体験をしてすごく楽しかったので、入団するのがすぐ決まりました。

初めての合宿では、練習がきつくて、なかなかついていけなかったけど、四回合宿を重ねたことで、体力も自信もつきました。とくに、最後の百本ノックでは、百本以上ノックを受けられるようになりました。

いつも試合に出れるわけではなかったけど、みんなと野球ができて楽しかったです。いつも僕達に野球がうまくなれるように、試合に勝てるようにしてくれた監督・コーチの方々、いつも僕達をサポートしてくれた父兄の方々、本当にありがとうございました。この経験をいかして、中学でも野球を続けて行きたいと思います。本当に今までありがとうございました。

12番 折林 優太

僕は、五年生の九月の中ごろウエスタズに入団しました。初めころは、みんなについていけるのが、いっぱい、いっぱいとても不安だらけでしたが、みんなに追いつくために素振りをしていました。そうしていくうちに試合にも出れるようになってきて、好きな野球が一層好きになりました。

た。ウエスタングズで、様々な思い出ができました。心に強く残ってる思いでは、合宿の百本ノックです。受けるのは初めてでした。炎天下の中、右へ左へ息つく間もなくボールが飛んできました。とてもつらかったけど、最後の一球をとった時は、とてもうれしかったです。忘れられない思い出になりました。結局優勝は出来なかったけれど、みんなでのぞんだ試合や、練習に悔いはいっさいありません。

ウエスタングズで学んだ、一年と五ヶ月とても良い経験になりました。中学に上がってもウエスタングズで学んだ事を生かしてがんばっていきたいです。監督・コーチ・母のみなさん、そして一緒に野球をやってきた11人の仲間本当にありがとうございました。

選手紹介

このコーナーでは、これから入団する新入団員の紹介をいたします。

チーム	学年	氏名	学校名
C	2	大場翔太	蓬来小

1・2月の成績

Aチーム

H21.1.11(日)

フレンドリーグ 11戦目

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタングズ	0	0	1	0	0	0	0	1

H21.1.17(土)

南部少年3回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタングズ	0	0	0	0	0	0	0	0
少年みどり	0	1	0	0	0	0	×	1

H21.1.18(日)

山本杯

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
富士シャーク	0	0	0	0	0	0		0
ウエスタングズ	1	0	0	1	0	0		2

H21.1.24(土)

フレンドリーグ

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
末広クラブ	0	0	0	0	0	0	0	0
ウエスタングズ	0	0	2	0	0	0	×	2

H21.1.24(土)

山本杯

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
三郷ファイターズ	0	1	2	0	1			4
ウエスタングズ	0	0	0	0	0			0

H21.1.25(日)

春日交流戦(敗者復活)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
稲北セブンファイターズ	0	0	0	2	0	0	0	2
ウエスタングズ	0	0	0	0	0	0	0	0

H21.2.1(日)

フレンドリーグ

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
甚目寺ニューヤングイーグルス	0	0	0	1	0	0		1
ウエスタングズ	1	0	3	0	3	×		7

H21.2.1(日)

山本杯

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
植田ファイターズ	0	0	0	0	0	0	0	0
ウエスタングズ	0	0	0	0	0	0	0	0

H21.2.7(土)

山本杯

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタングズ	0	0	0	0	2	0	0	2
六田ファイターズ	2	0	0	0	0	0	0	2

Bチーム

H21.1.11(日)

愛球リーグ決勝トーナメント 1回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
小垣江 ファイズ	0	0	0	1	0	0	0	1
ウエスタ ンズ	2	1	0	0	0	0	×	3

H21.1.12(月)

春日交流戦 第5戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
グレート ブザース	0	0	0	0	0	0	0	0
ウエスタ ンズ	1	0	0	0	0	0	×	1

H21.1.17(土)

愛球リーグ決勝トーナメント 準々決勝

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
知立 ベアーズ	1	0	0	0	0	0	0	1
ウエスタ ンズ	1	0	0	0	0	0	0	1

H21.1.24(土)

春日交流戦 第6戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
大里西 フレンズ	0	4	0	0	0	0	0	4
ウエスタ ンズ	0	1	0	1	0	0	0	2

H21.1.31(土)

春日交流戦 第7戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
春日少年 野球クラブ	0	0	0	0	0	0	0	0
ウエスタ ンズ	1	1	0	1	0	0	×	3

H21.1.31(土)

春日交流戦 第8戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
平和ドラ ゴンズ	0	1	0	0	0	0	0	1
ウエスタ ンズ	2	0	0	6	0	0	×	8

Cチーム

H21.1.11(日)

しらさぎ旗 準決勝

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
ウエスタ ンズ	1	1	2	0	0			4
稲東ライオ ンズ	0	2	2	0	1			5

H21.1.25(日)

春日交流戦 4試合目

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
北名古屋ド リームズ	0	1	2	2	1			6
ウエスタ ンズ	0	0	1	2	4			7

H20.1.25(日)

春日交流戦 5試合目

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
大里西	0	0	0	3	0			3
ウエスタ ンズ	3	7	6	0	X			16

試合結果のまとめ

Aチーム

フレンドリーグ 2勝1敗
山本杯 1勝1敗1分
南部少年野球 3回戦敗退
春日交流戦(敗者復活戦) 敗退

Bチーム

愛球リーグ決勝T 準々決勝敗退
春日交流戦 3勝1敗

C1チーム

しらさぎ旗リーグ 準決勝敗退
春日交流戦 2勝

お知らせ

編集者の皆様！1年間編集ご苦労様でした。牛島コーチありがとうございました。斉藤コーチ、那須コーチまた来年度もよろしく申し上げます。新年度号は4月よりはじまります。よろしく申し上げます。

編集事務局 井上

編集者：牛島、斎藤、那須